

- ・2009年3月27日(20090327) 松寿会阪神地区春の懇親会にて  
阪神地区新幹事・伊部正尋氏の提案 阪神地区松寿会活動メニュー増加の為の会員アンケート実施が発表される
- ・アンケート結果から新たな活動メニューとして①街中散歩②ジャズ同好会③六甲山での森づくりへの取り組み方針が纏められる
- ・200907 伊部幹事より森づくりボランティアについてはそのリーダーとしてワンゲル活動など山経験の多い篠島への役割要請があり、神戸住建(営)時代の同僚でもある伊部氏からの度々の要請でもありその任を引き受ける事になった
- ・20090804 伊部氏が予め調査してくれていた神戸市森林事務所、公園緑地部所や兵庫県農林部を二人で訪問して活動適地情報を訪ねた、しかし植樹活動のできる六甲山での適地はなく、鉄道からのアクセスの良い神戸市内の六甲山南斜面の山林は防災事業の関係で国交省六甲砂防事務所が管轄する山林が多い事が判明
- ・20090825 六甲砂防事務所を伊部氏と訪問して阪神大震災後に開始された「六甲山系グリーンベルトの森づくり」に選定された活動候補地の中には植樹からの森づくりが可能な候補地があることが判明したので、六甲砂防の森の世話人活動支援事務局の紹介で活動地を探すことになった
- ・20090915 森の世話人支援事務局の赤井裕氏の案内で篠島・伊部・以前から協力要請していた中谷良三氏の3名が同行して予め絞って入れておいた3ヶ所の活動候補地に出掛けた、3か所のうちバス乗り継ぎも無く JR 甲南山手駅から30分ほどで到着可能な現在の活動地がベストという結論となり候補地である東灘区森北町上部の「ととや地区 No.318」は決まった
- ・20090925 松寿会阪神地区秋の懇談会の席上、協議テーマの一つとして「六甲ととや地区での防災の森づくり活動」が承認された、これを受けて六甲砂防事務所からの活動許可に相当する「森の世話人登録申請書」を作成して郵送、この申請において団体名を「フォレスター松寿」、活動目的は「防砂の森づくり」、活動者は「松寿会会員とその知人および地域の市民」とした
- ・20091023 六甲砂防よりフォレスター松寿に対して「森の世話人登録を証明する旨の登録証」が岡本敦所長名で代表者として申請した篠島宅に送られた
- ・20091121 具体的な活動準備の為、篠島、中谷、参加表明の早かった蓮井滋氏、高田誠一郎氏の4名で活動地に向かい、エリア境界の確認と2010年3月の初回植樹を目標とする当面の開伐エリアのマーキングや登山道の再確認などの活動準備を行う、この頃は活動地全体が人の背丈の2倍もあるネザサやニセアカシアとその倒木に覆われて登山道も確認しにくく、尾根筋にも拘わらず山林全体が薄暗かったので足場の確かな緩傾斜の地点(現在のB地区休憩地周辺)を当面の活動地とすることになった
- ・20091205 例会案内の配信 第一回目の活動案内をメールで配信、活動メンバーがまだ集約されていないので松寿会阪神地区メンバー全体に一斉送信して参加エントリーを待ったがエントリーはアンケートによる活動希望者に比べても少なく一桁の人数であった
- ・20091212 初回例会の実施 松寿会メンバー8名+支援事務局3名の11名の参加、この時参加の篠島、蓮井、高田、中谷の4名は2018年度まで継続して参加している
- ・20100116 例会 第二回活動では宮原弘氏・神原克収氏・橘和宏氏・大西孝親氏等の新参加者に加えて 電工労組堀元支部長・谷支部長の組合関係者の参加もあり松寿会員・電工現役で11名+支援事務局1名 計12名の参加
- ・20100318・20 植樹例会 高橋進氏(寝屋川)・市原裕氏・中原悠司氏の新参加者で会員14名+支援事務局1名の15名 37本の植樹
- ・20100710 例会 岩本正明氏の新参加

- ・ 20101031 例会 松寿会 4 名 + 電工現役 1 名 合計 5 名  
伊部幹事の尽力でこの活動から松寿会 C ブロックより 1 例会あたり 5000 円の支援金を確保
- ・ 20101121 例会 松寿会 6 名 + パナホーム現役 2 名の 8 名 この頃までの活動に概ね以下の方の新規参加があった。島ノ江繁吉氏・秋山茂夫氏・水清秀氏・安永精三氏・植田滋氏
- ・ 20101211 例会 C ブロック代表幹事初代正彦氏の活動視察・定久俊之氏の新参加で松寿会 8 名  
3 月植樹会を過ぎてからは参加者が一桁代と低迷したが翌 11 月以降は二桁をキープした
- ・ 20110115 例会 松寿会 15 名 + 電工現役 1 名の 16 名 勝部治樹氏・木野村章（北撰）氏新参加
- ・ 20110226 例会 小川雅由氏新参加 自家用草払い機を持参、活動地での動力機作業の第一号
- ・ 20110319・20 大嶋啓三氏（北撰）新参加 松寿会参加者 20 名 植樹 110 本
- ・ 20110510 パナソニック社会文化部 補助申請（8 月受領）2015 年まで 5 年継続受給
- ・ 20110618 例会 総会 規約・世話役選出
- ・ 201112 道具置き場・神戸福生会のご好意で老健施設内に確保
- ・ 20111217 例会 濱崎秀俊氏新参加
- ・ 201203 道具倉庫 福生会の現借用地に設置（パナホーム・甲南造園株による施工費寄付）
- ・ 20120305 国土緑化推進機構補助申請（補助金 8 月受領）
- ・ 20120317・18 植樹会・松寿会 35 周年記念シンボルゾーンに江戸彼岸・大島桜各 2 本計 4 本  
支給苗 110 本
- ・ 20120514 パナソニック社会文化部補助申請（補助金 8 月受領）
- ・ 20120610 例会・総会 会規約の改訂、世話役の増員と役割分担制
- ・ 201210 安全作業基準の制定
- ・ 20130316・17 植樹会 全参加数 39 名植樹 70 本 大型苗 4 株 松愛会兵庫西支部 8 名初参加
- ・ 20130413 オープンイベントお花見会・植樹教室・登山道清掃 参加 31 名  
下山時転倒事故 島ノ江会員転倒右手首骨折（全治 30 日診断）傷害保険活用
- ・ 20130603 例会 草払い機 3 台 以降 4 台体制
- ・ 20130927 チェーンソー講習会 於・北区 神付土産の森の会
- ・ 20131019 砂防支援事務局による「ひこばえ発芽防止薬剤処理作業」
- ・ 20131116 例会 ヘルメット着用開始
- ・ 20131221 例会パナホーム神戸支社現役 4 名（篠島→松下社長→人事部→近畿営業部→神戸支社）  
これ以降パナホーム神戸支社の現役参加は 2 年間続く
- ・ 20140125 例会 パナホーム現役社員 4 名参加
- ・ 20140315・16 植樹会 参加者 63 名 地元東灘区民・現役社員・アメフトチアリーダー  
オープンイベント植樹会
- ・ 20140405 お花見会・樹木教室 参加者 21 名 オープンイベント
- ・ 20140419 例会 登山道整備・作業道の新設作業
- ・ 20140524 例会 虫害大発生・薬剤散布
- ・ 20140614 例会・総会 規約改定・世話役増員・代表世話役交代（篠島→高田）
- ・ 2010 年～2014 年を通じて・森の世話人支援事務局による大径木の伐採処理作業  
B 地区西斜面・A 地区西斜面・シンボルゾーン東西斜面の大径木のニセアカシヤ立木と倒木処理に  
ついては砂防の支援事務局による開伐作業のお蔭で植樹地整備と植樹ができたことが大きく、これが  
無かったら大きな植樹地は確保できなかった。2014 年以降も D 地区東斜面・C 地区南斜面・E 地区  
南斜面・C 地区西斜面と大径木処理を引き受けて頂き、活動エリア内の植樹可能地の開伐は 2018 年末  
までに植樹地化が完了した。